**第　学年　組　ＣＣＴ活動案（略案）**

 ＭＳ明朝体10.5 P→令和元年９月　日（　）　校時　授業者　実習生

 　　　　　　　指導者　教　諭

**１　活動名　「　　　　　　　　　　　　」 ←ＭＳ太ゴシック　10.5Ｐ**

**２　活動のねらい**

◯◯を通して，　　　　　　△△に気付き，　　　　　◇◇することができる。

◯◯について，　　　　　　△△を働かせ，　　　　　◇◇することができる。

◯◯することについて，　　△△に着目し，　　　　　◇◇することができる。　など

**３　展開**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時間** | **学習活動と子どもの意識・思考** | **教師の働き掛け** |
|  | ○（学習活動）　Ｃ： | Ｔ：※たった15分ですが，子どもに気付かせたいこと，子どもができそうなこと，自分が発する言葉・行動を明確にして臨みましょう。意図のある実践を。【この15分で学べること，学びたいこと】・子どもの前で話す，指示をする体験・指導案の書き方・ねらいに合った働き掛けの構想 |

**４　評価**

**ＣＣＴ**（クラスカルチャータイム）とは

　　附属新潟小学校では，『附属新潟式学級力』という取組を行っています。学級アンケートを行い，その結果を下のようなレーダーチャートで表します。レーダーチャートの項目①～⑧が『附属新潟式学級力』において大切にしたい８つの力です。レーダーチャートの結果で落ち込んでいるところを改善するために，または，さらに高めるために，教師が意図的に活動を組み，実行する時間です。

　　【例】　４月のレーダーチャートから

　「相手を受け入れる」が落ち込んでいる！

　「相手を受け入れる」を改善したい。

　　　　　　相手が男子（女子）だと受け入れられないようだ。

　　　　　　男女が仲良くなる活動を考えよう!!

　　　　　『男女で手をつなぐ手つなぎ鬼』をしよう!!!　　**←ＣＣＴ（クラスカルチャータイム）で実行**

大切にしたい８つの力でどの力を高める活動を組むのか，担任の先生とよく相談しましょう。



⑦

⑧